

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 11-1

問1)

以下の問題文の空欄に〈語群〉から適切な用語を選び記入しなさい。また、3月の月末仕掛品原価、完成品原価、完成品単位原価をそれぞれ求めなさい。

当社のアイリーン・アドラー工場では、(①) (商品名「フライドポテト」Lサイズ、Mサイズ、Sサイズの三つ)を生産・販売しているが、(②)であるために、等級別総合原価計算を採用している。具体的には、生産工程の始点でポテトや調味料などの原料をすべて投入し、その後、単一工程で専ら加工することにより「フライドポテト」を完成させる。

次の今月の資料を用いて、等級別の総合原価計算を行ない、完成品総合原価と各等級製品の単位原価を求めなさい。

(資料)

1. 生産データ			
	月初仕掛品	4,800袋	(2/3)
	当月投入	40,000袋	
	合計	44,800袋	
	月末仕掛品	12,300袋	(1/2)
	完成品	32,500袋	

2. 原価データ

	原料費	加工費
月初仕掛品原価	460,800円	230,400円
当月製造費用	3,760,000円	2,694,200円

3. 完成品数量の内訳

Lサイズ：6,000袋、 Mサイズ：18,000袋、 Sサイズ：8,500袋

4. フライドポテト1袋当たりの容量

Lサイズ：120g、 Mサイズ：100g、 Sサイズ：80g

5. その他

- ① 生産データの()内の数値は加工進捗度である。
 ② 月末仕掛品の評価方法は先入先出法による。
 ③ 等価係数は各等級製品の1個当たりの容量を用いる。

<語群>

同種製品 ・ 異種製品 ・ 単一製品 ・ 複数製品

解1)

①	
②	

完成品総合原価		円
Lサイズの単位原価		円
Mサイズの単位原価		円
Sサイズの単位原価		円